

## 第 30 回夕張川流域会議 議事要旨

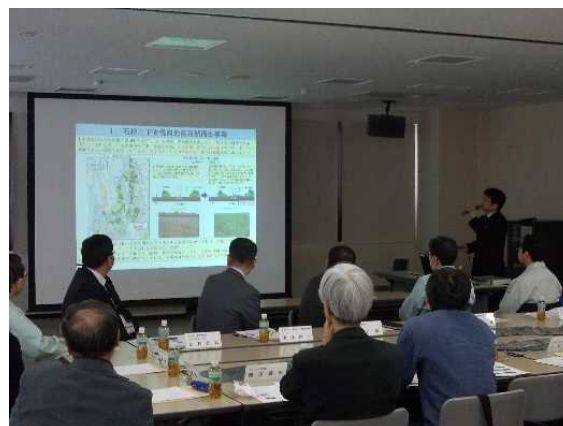
日時：平成 28 年 2 月 10 日（木）13：30～15：30

場所：南幌町ふるさと物産館「ビューロー」会議室

### <要旨>

はじめに事務局から規約改正、委員の変更について説明があり、夕張川流域での自然再生や自然体験学習などに取り組む夕張川自然再生協議会と、幌向地区での湿地再生に取り組む NPO 法人ふらっと南幌の 2 団体が新たに流域会議委員となりました。

委員からは、夕張川幌向地区の自然再生事業、魚道整備、魚類の遡上環境、河道内の樹林化等について意見がありました。



### <主な意見>

#### (自然再生事業について)

- ・湿原再生の取り組みについて、これまでの活動の経験を活かして協力できることがあると思う。
- ・夕張川流域や周辺に貴重な湿原環境が残っていれば、連携して保全に協力したい。
- ・平成 28 年度から夕張川での湿地再生の工事に着手すると聞いている。おおいに期待している。

### **(魚道整備、魚類の遡上環境について)**

- ・栗沢頭首工の魚道完成について町民は喜んでいる。引き続き国や北海道、町、市民団体が連携できる場として、夕張川流域会議に期待している。雨煙別川や夕張川での魚道整備について引き続き検討していただきたい。
- ・雨煙別川では毎年サケ稚魚放流が行われている。落差工は今後の河川改修事業で全て撤去する予定であるが、サケの遡上を経過観察して、魚道の必要性を判断してまいりたい。当面は、落差工下流の河床が乱れ、局所的な洗掘や堆積箇所があるので、維持作業での対応も考えたい。また河道調査、魚類調査等も実施して、魚道の必要性を検討してまいりたい。

### **(河道内の樹林化について)**

- ・夕張シューパロダムの平成26年、27年の流入量不足や貯水池運用の実態については理解した。今後は樹林化傾向にある河道内の対策が必要である。
- ・今期の夕張シューパロダムの積雪調査では、平年をやや下回っていたが、2月になって大雪があり、3月の降雪量も平年並みになると予想されるので、平成28年の融雪期の流入量は平年並みであると予想している。流入量が特に少なかった平成26年、平成27年に比べて、平成28年は例年並みのダム下流への供給となる見込み。
- ・樹林化については今年状況も見ながら、みなさんに対策を相談させていただきたい。

### **(河川利用、その他について)**

- ・2月に開催された全道の河川協力団体の会議の中で、夕張川流域会議の取り組みが評価されていた。
- ・栗山町だけではなく、流域の各市町の子供たちが夕張川でいろいろな活動をしている。流域会議の委員も是非、その子供たちの活動を見にきて欲しい。事務局として河川事務所が連絡をとって、機会をつくってほしい。

## 第 30 回 夕張川流域会議

日 時：平成 28 年 2 月 10 日(水) 13：30～15：30  
意見交換：南幌町ふるさと物産館「ビューロー」会議室

### 次 第

#### 1. 開 会 13：30

挨拶：江別河川事務所長

#### 2. 議 事

##### 1) 事務局からの連絡事項

夕張川流域会議規約の改正について  
幌向地区自然再生について  
栗沢頭首工の魚道の効果について  
夕張シューパロダムからの連絡事項

ほか

##### 2) 各団体からの連絡事項

夕張川自然再生協議会の活動について  
ふらっと南幌の活動について

ほか

##### 3) その他

#### 3. 閉 会 15：30

## 「第30回夕張川流域会議」 委員出席者名簿

委員御氏名	所 属	備 考	出 欠
妹尾 優二	流域生態研究所長		○
野島 芳光	水土里ネット由仁(由仁土地改良区)理事長		×
諸橋 淳	おっ鳥クラブ		○
上野 千春	栗山オオムラサキの会		○
高橋 慎	栗山町ハサンベツ里山計画実行委員会		○
久保 和英	河川愛護団体 リバーネット21ながぬま		×
千葉 光弘	夕張川なんでも探検隊		×
小針 一人	社団法人 栗山青年会議所		×
杉本 伸二	夕張川自然再生協議会	オブザーバー出席	○
濱田 暁生	ふらっと南幌	オブザーバー出席	○
藤岡 徹	江別市 建設部土木事務所治水課長		○
大栗 良治	南幌町 都市整備課長	代理出席：尾暮 靖志	○
笠山 茂己	長沼町 都市整備課長	代理出席：勘野 壮志	○
山下 修	岩見沢市 建設部建設管理課長	代理出席：湯浅 伸一	○
伊藤 一廣	由仁町 建設水道課長		○
佐々木 学	栗山町 建設水道課長		○
熊谷 修	夕張市 建設課長		○
糸尾 一夫	北海道札幌建設管理部 長沼出張所長		○
高橋 幸治	夕張川ダム総合管理事務所長		○
岡部 啓二	江別河川事務所長		○

※敬称略

委員出席者合計＝ 14名  
オブザーバー出席者合計＝ 2名

# 夕張川流域会議 規約改正(案)

## 「夕張川流域会議」規約

### (名称)

第1条 本会議を、「夕張川流域会議」（以下「流域会議」という）と称する。

### (目的)

第2条 流域会議は、夕張川のあるべき姿を見据え、流域における川づくりのあり方について意見交換し、今後の川づくりに生かしていくものとする。

### (組織)

第3条 流域会議は座長、副座長及び委員をもって組織する。

2 委員は、~~前年度委員からの引継を基本とし~~、江別河川事務所長が~~委嘱する~~委員名簿を作成する。

3 委員の任期は1年とし、再任を妨げない。

4 座長、副座長は委員の互選により選出する。

5 副座長は、座長を補佐し、座長に事故があるときには、副座長がその職務を代行する。

6 流域会議の意見交換や勉強会等のテーマによっては、関係する団体や講師の招へい及びオブザーバーの参加を認める。

### (議事等)

第4条 流域会議は、座長が招集する。

2 座長は、流域会議の運営、審議を総括する。

### (事務局)

第5条 流域会議の事務局は、江別河川事務所調査課と夕張川ダム総合管理事務所管理課に置く。

2 事務局は、流域会議の運営に必要な事務を処理する。

### (雑則)

第6条 この規約に定めるもののほか、流域会議の運営に関する必要な事項は、座長が流域会議に諮り定める。

### (附則)

この規約は平成19年10月4日をもって成立適用する。

### (附則)

この規約は平成23年2月17日をもって成立適用する。

### (附則)

この規約は平成28年2月●●日をもって成立適用する。

実運用に合わせた見直し

事務局の追加

# 「第 30 回夕張川流域会議」 座席表

スクリーン

プロジェクター

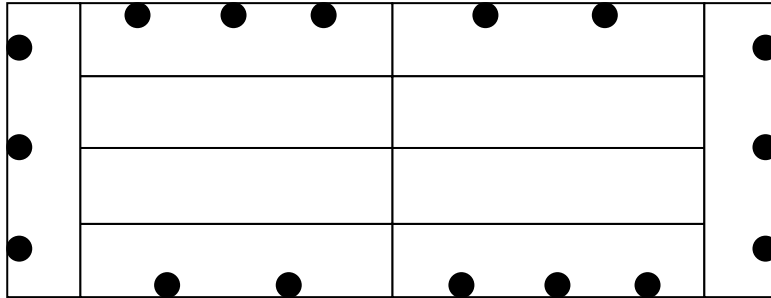
P  
C

栗山町建設水道課 課長 <b>佐々木 学</b>	由仁町建設水道課 課長 <b>伊藤 一廣</b>	夕張市建設課 課長 <b>熊谷 修</b>	岩見沢市建設部建設管理課 主幹 <b>湯浅 伸一</b>	長沼町都市整備課 治水対策係主査 <b>勘野 壮志</b>
-----------------------------	-----------------------------	--------------------------	---------------------------------	-------------------------------------

北海道札幌建設管理部  
長沼出張所  
所長 **糸尾 一夫**

南幌町都市整備課  
参事 **尾暮 靖志**

流域生態研究所  
所長 **妹尾 優二**



江別市建設部  
土木事務所治水課  
課長 **藤岡 徹**

夕張川ダム  
総合管理事務所  
所長 **高橋 幸治**

江別河川事務所  
所長 **岡部 啓二**

「夕張川自然再生協議会」 <b>杉本 伸二</b>	「栗山町ハサンベツ里山計画 実行委員会」 <b>高橋 慎</b>	「栗山オオムラサキの会」 <b>上野 千春</b>	「おっ鳥クラブ」 <b>諸橋 淳</b>	「ふらっと南幌」 <b>濱田 暁生</b>
------------------------------	--	------------------------------	-------------------------	--------------------------

(事務局)

--	--	--

--	--	--

--	--	--